

さくらだより



2012年、新年を迎えるにあたり

病院長 福田 修

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年も平穩に新年を迎えることができ、関係各位様に深く感謝申し上げます。

齋藤記念病院では、常に医療の質の向上を目指しておりますが、2012年（平成24年）の齋藤記念病院の方向性のひとつに、世界標準機構のISO 9001を取得することがあります。これはもともと、他の業種で広く普及してきた「質」を追及するものですが、医療の世界でも普及が始まり、質の向上を目指し取り入れる病院が少しずつ増えているようです。病院機能評価が5年に一度の更新・認証であることに対して、ISOは毎年の外部監査後の更新になり、より自らを厳しくし質を高めることを意図するものです。またその他の大きな特徴に、内部監査というシステムがあります。これは院内の職員が他の部署の業務監査を行い、これにより院内の横のつながりがさらに強くなり、また日常の忙しい業務で気付かない所をお互いにチェックしてより改善していくシステムです。また従来は散発的に行われていた「患者さん満足度」、「職員満足度」調査を継続的に評価することにより、何がいけないのか、何が良いのかを継続的に考えていき、両満足度の向上につなげたいと考えております。その他にも引き続き、リハビリテーション機能の強化、職員研修の強化、経営基盤の安定化に努め、よりよい病院の形成、よりより地域医療に取り組んでまいります。

中期的課題としては、魚沼基幹病院の建設に伴い、より地域に密着した地域医療をさらに取り組んでいくこと、今まで以上に病診連携、病病連携を強めていくこと、基幹病院との関係をつめていくことにも、配慮してまいります。

政治、政府、行政にお願いしたいことはあまりにも多すぎて書ききれませんが、財源を確保し（これが難しいのですが）、県立医科大学（最近この難題が急浮上して来ました）、看護師など医療人養成に努めていただきたいものです。医師・看護師が少なすぎます。大学生、高校生のきびしい就職難が取り上げられておりますが、医療職と一般職とのこの就職環境の違いは何なのでしょう？話は飛びますが、首相公選制を布いてぜひ国民、県民の声を聞いてもらえるような改革も良いのではないのでしょうか。

病院理念

*私たちは「患者さんに選ばれる病院」「職員が誇りを持って働ける病院」を目指します。

基本方針

- *私たちは自己研鑽に努め、安全で良質な医療を提供します。
- *私たちはコミュニケーションを大切にし優しく説明・対応します。
- *私たちは救急医療からリハビリテーション機能、在宅医療まで安心できる診療体制を充実させます。
- *私たちは医療機能を整備し経営改善に努めます。



これって「物忘れ?」、「認知症?」

病院長 福田 修

比較しますと、「物忘れ」は加齢にともなうもので、進行は遅く物忘れ自体を自覚されています。また体験したことの一部を忘れ、生活に支障はないものです。これに対して「認知症」は脳の病気で、進行し忘れたこと自体を自覚しません。また記憶力の低下とともに時間感覚や判断力も低下します。体験したこと自体を忘れてしまい、ごはんを食べたのに「めしはまだか?」となってしまうなど生活に支障が出るわけです。さらに、物を取られたなどの妄想や幻聴、イライラ、暴言、徘徊などの精神症状を伴うことが多いわけです。インド人に認知症は少ないと言われますが、インド人の平均寿命は2001年で約64歳なわけで、認知症になる前に他界されることが多いというわけです。「ほける」前に自然状態で他界することは人間にとってある意味「幸せ」なことかもしれません。

従来は、脳梗塞や脳出血が多発することにより起こる脳血管性認知症が多かったわけですが、最近では食の欧米化なども関与するのでしょうか? 進行性のアルツハイマー病が多くなってきています。また「かばんのなかに犬がたくさんいる」や「壁に死んだ爺さんがたっている」など幻視が特徴のレビー小体認知症も増加しているとのこと。そのほかに食べ物を買うのに、並ぶことができない、買う前に食べてしまうなど反社会性を呈する前頭側頭葉型認知症もあります。

これらはお薬で治すことはできませんが、進行を遅らせることはお薬で可能となってきました。現在3種類の内服薬が処方可能となっております。うち2種類は新薬ですので来年3月までは2週間処方しかできないという制約があります。

認知症は一般的に治せない病気ですが、脳神経外科手術で簡単に直すことのできる認知症もあります。軽い頭部外傷の後1~2ヵ月後に発症する「慢性硬膜下血腫」、歩行障害、失禁、認知症を3大症状とする「正常圧水頭症」、「脳腫瘍」の一部です。「甲状腺機能低下症」もお薬で認知症を改善できます。

以上のことから、まず早期に気づき、そしてあきらめず専門病院に受診することが大切です。

頭の体操 その2.....回答です

26号で頭の体操を教えました、その回答をお知らせいたします。皆様できたでしょうか。
(四つの数字を使って、計算をして10を作る問題です。)

回答です。

- 1) 1288 $1 + 8 = 9, 9 \times 2 = 18, 8 - 8 = 10$
- 2) 7) 6699 $6 + 9 = 15, 6 \div 9 = 2/3, 15 \times 2/3 = 10$
- 3) 3456 $3 + 5 + 6 - 4 = 10, \text{別解 } 6 \div 3 = 2, 5 \times 4 \div 2 = 10$
- 4) 3333 $3 \times 3 = 9, 3 \div 3 = 1, 9 + 1 = 10$
- 5) 4444 出来ません
- 6) 3378 $3 \times 3 = 9, 8 - 7 = 1, 9 + 1 = 10$ 別解 $3 \times 7 - 3 - 8 = 10$
- 8) 4678 $8 \div 4 = 2, 6 \div 2 = 3, 3 + 7 = 10$ 別解 $4 + 6 = 10, 8 - 7 = 1, 10 \times 1 = 10$
- 9) 4669 $6 + 9 = 15, 4 \div 6 = 2/3, 15 \times 2/3 = 10$
- 10) 3478 $3 - 7 \div 4 = 5/4, 8 \times 5/4 = 10$

以上でした。

おめでとうございます

正解者は、5名いました。正解者1名につき5,000円を被災地に寄付させていただきました。

胸部乳腺外科 鬼頭隆尚





やわらか食

管理栄養士 長 聖子

1. やわらか食ときざみ・みじん食の違い

～舌でつぶせ、食材の粒が残っている。形状を再形成し、見た目が良い料理～

～盛り付けの段階で、一度調理した普通食を包丁やフードカッター・ミキサー等で刻む料理～



2. 病院給食の変容

- 1) 冷めた食事 …… 温冷配膳車や保温食器の導入
- 2) 一律献立 …… セレクト献立
- 3) 個人の嗜好 …… 個人の栄養管理に変化→栄養補助食品の使用やきめ細かな個人対応へ
- 4) 嚥下能力の低下の方へ対応 …… ゼリー・ムース食からソフト食・やわらか食の導入へ変化しつつある

3. やわらか食の試作試食 …… H22年12月冬至とクリスマスメニューの試作試食

(事務長・看護部長・各師長参加)



やわらか食のメリットやデメリットを上げたら幾つか上げられます。どちらも考慮しながら対応していきたいと考えています。

4. 行事食のやわらか食

やわらか食



ひな祭り



こどもの日



七夕



敬老の日

5. まとめ

- 1) 喫食者の食事に対する満足度の評価は良好な結果が得られました。
- 2) 聞き取り調査で、喫食者を訪問しましたが、おせこみ症状はなかったと思われま。
- 3) 食事介助者への説明不足のため、やわらか食のイメージがなかったです。

6. 課題

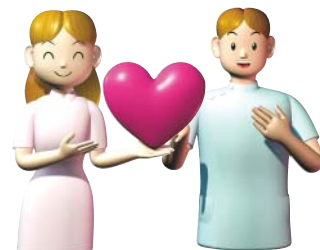
- 1) 来年度は月1回の提供と考えています。
- 2) STと相談しながら食形態の見直しを行っていきたいと考えます。きざみ/みじん食⇒やわらか食へ。
- 3) 近隣病院・施設での食形態の統一化。(同じ様な言葉の使用)
- 4) スタッフへの試食会でどん食事を提供しているか勉強会を行う必要があると考えています



齋藤記念病院 外来医師診察予定

診療科		月	火	水	木	金	土	備考
脳神経外科		福田 修	福田 修	福田 修	壺井祥史	福田 修	福田 修	
胸部乳腺外科		鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	乳がん検診のため休診あり
整形・リウマチ科	1診	藤原稔泰	藤原稔泰		藤原稔泰	藤原稔泰		完全予約制
	2診	池田三香		池田三香	我田由紀子	我田由紀子	池田三香	完全予約制
神経内科	1診		高橋輝行					午前・午後診療14:00まで受付
	2診		小穴康功				小穴康功	第2火曜日・第4土曜日のみ
	3診						小野寺 理	第2土曜日のみ

☆外来受付時間 8:30～11:30 ☆毎月第3土曜日を休診いたします。
☆診察日等に変更もございますので、電話にてお問い合わせ下さい。



平成23年度休診日(日曜・休日以外)

12月30日(金)～1月3日(火・年末年始) 1月21日(土) 2月18日(土) 3月17日(土)



患者様の声

○今朝ほくほく線で来ました。六日町駅に着いたら1分違いでバスが出てしまいました。聞いたところ時刻表に合わせてないとのことでしたが、本数も少ないので合わせて頂けないものなのでしょうか。わずが1～2分なのでしょとちょっとショックでした。(せめて朝9時台くらい。帰りは必要ないですが)

病院の想い

○ご不便をおかけしまして申し訳ありません。
早急に時刻変更を検討いたします。また連絡して頂ければできる限りお待ちするように致します。
【施設管理係】

患者様の声

○入室中のプライバシーについて
治療中また他の人達のこともありますので完全とは申しませんが出来るだけ保護できませんでしょうか？カーテンの利用によって出来ると思います。患者さんによってそれぞれ違います。特に重傷者は大変だと思います。囲まれてホットすることもあります。これは看護師さんの小さな心がけだと思います。是非一考をお願いいたします。

病院の想い

○ご意見ありがとうございました。
患者様のプライバシーを守る為の配慮が足りなかったことをお詫びいたします。申し訳ございませんでした。私達は日頃の自分たちの行動を話し合いました。今後は安心して入院生活をして頂く為のプライバシーを含めた気配りを看護師1人1人が行ってまいります。また、お気づきのことがありましたらご意見をいただきたいと思ひます。
【看護部長】

～ホームページも
ご覧ください～

URL
<http://www.saito-memorial.com/>
E-mail
smh@mars.jstar.ne.jp



医療法人

齋藤記念病院

齋藤記念病院
〒949-6602 新潟県南魚沼市欠之上478番地2
TEL 025-773-5111 FAX 025-773-3024
病床数：118床/一般病棟70床、療養病棟48床
診療科目：脳神経外科、外科(呼吸器・乳腺)
整形外科・リウマチ科、神経内科

URL <http://www.saito-memorial.com/>
E-mail smh@mars.jstar.ne.jp

齋藤脳神経外科(診療所)

〒949-6603 新潟県南魚沼市川窪1158番地
TEL 025-772-2350 FAX 025-772-7557
診療科目：脳神経外科、神経内科